



ROTARIANS
UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン
 奉仕に結束
 平和に献身



会長 吉野 勲 幹事 板垣広志 クラブ奉仕 高橋良士 職業奉仕 飯野準治 社会奉仕 佐藤元伸 国際奉仕 阿蘇司朗 青少年奉仕 菅原辰吉

出席報告：会員 78 名 出席 56 名 出席率 78.46% 前回出席率 73.44% 修正出席 59 名 確定出席率 82.81%

会 長 報 告

吉野 勲 君

本日は誠にうれしいニュースですが、長らく休んでおられました板垣俊次君がすっかりお元気になられ出席されております。後程ご挨拶があらうかと存じます。

先週のたら汁例会は新穂光一郎君のプロなみの味付けで和気あいあいの中に無事終了することが出来まして、有難うございました。又、丹下委員長外関係委員会の方々大変ご苦勞をおかけいたしました感謝申し上げます。会津若松南横田氏、寒河江 R.C 古沢・三橋両氏には遠い所お出を頂き例会を盛り上げて頂いた事に対しても御礼を申し上げます。

次に、去る 7 日に庄内分区分主催に依る 2 年以内の新会員の皆さんの合同研修会が酒田ホテルリッチに於きまして、酒田 R.C のホストで行われました。当クラブよりも 10 名の参加を頂きました。村上・大川・伊藤の三氏がパネラーとなり、各テーブルに分れて 1 時間半に亘って種々研修いたしました。丁度当日は最近にない地吹雪で荒れ狂う天候となり、予定時間を 15 分繰り上げ終了し、その後質疑があり、午後 3 時に研修会は終了しました。懇親会には 10 分程参加し、早々と退散してきた次第であります。研修会につきましては三井情報委員長さんより後程ご報告をお願いいたします。

本日、第 4 回クラブ協議会を例会終了後 4 階第二会議室で行ないますが、委員長さんは必ずご出席をお願いいたします。どうしても欠席の場合、代理の方のご出席をお願いいたします。

次に昨日ガバナーより書面が入りまして、これはまだ理事会等で決定してゆかねばならない事項ですが、ポリオ・プラスの募金ですが、これは 1986 年から 1987 年度をスタートして、会員 1 人 5,000 円 × 4 年 = 2 万円の目標であったものが急に、20 億円の目標を 40 億円に負担する旨で、ロータリアン銘々が自社及び他地区より 1 人 2 万円を集めて加算するという文章であります。一応このような書類を入手しております。この件につきましては後日理事会をもって皆さんのご意見をお聞きし対処してまいりたいと思っております。以上会長報告でございます。

幹 事 報 告

板垣広志君

○例会変更のお知らせ

・鶴岡東 R.C たら汁例会のため
 日 時 2 月 17 日 午後 6 時 30 分より
 場 所 日出町 寿会館
 登録料 3,000 円

・鶴岡西 R.C たら汁例会のため
 日 時 2 月 12 日 午後 6 時 30 分より
 場 所 大山楼
 登録料 4,000 円

○ロータリー全国会員名簿 3,300 円 希望者は斎藤とも子さんまで。又、来年度会員手帖も同じく申込み下さい。

○今日、例会終了後クラブ協議会が行われます。

○会報到着 鹿児島西・東京・山形・山形西各 R.C

委 員 会 報 告

情 報 委 員 会

三井 健君

2 月 7 日に分区分の新会員研修が酒田リッチホテルで行われ、当クラブからも 10 名が参加しましたので一応簡単に報告いたします。

この勉強会というのは、12 テーブルに別れて、各テーブルに 1 名の取りまとめ者を置き、テーマについての討議を行なうという形式で進められました。テーマは、① 組織について ② 会合について ③ 日報について ④ クラブ奉仕等々に自由に討論し、解らない点は分区分代理等より説明を受けるといったものでした。最近、当クラブでは大勢の方に加入していただいております。ロータリーをよく知ってもらうためにも近々、情報委員会と親睦活動委員会共催でのファイヤー・サイド・ミーティングをもちたいと考えております。

社 会 奉 仕 委 員 会

分区分より「仲良く同居する嫁と舅・姑」のアンケートの提出依頼がきており、配布の用紙に○×記入で提出いただければ有難いと思っております。

次に若生副幹事より、2 月 5 日山形での、明年 5 月にソウルで開催されるアジア大会についての会議に出席してするのでその報告がなされ、当クラブからも 5 名位は参加してほしい旨話された。

庄内空港の建設を推進しましょう

病氣全快の挨拶

板垣俊次君

1昨年11月以来病気のため大変永い間休ませていただき、又、皆さんにご心配をおかけし申し訳ありませんでした。糖尿病から始まった多くの病気も、今ではスッキリ快復し、私は今青春を謳歌している気持ちです。本当に有難うございました。どうぞこれからもよろしくお願いします。

スマイル

板垣俊次君 病氣全快

会員スピーチ

最近に於ける日米経済の動向

笹原信一郎君

昨年10月20日(ブラック・マンデー)の日米の株式相場の大幅下げは近年にないショックであった。ニューヨークに端を発したこの暴落は、通説的には米国の国力が相当疲弊してきている表れと言われている。

アメリカも、第二次大戦の終わった頃から昭和35・6年頃までは、正に輝けるアメリカであり国力は充実していたが、ベトナム戦争以来体力の消耗が著しく、現在の国家財政の大パンク(赤字)の遠因が、この辺にあるようにみられる。

ジョンソン大統領時代の福祉ばらまき、ニクソン大統領時代のドル・金リンク制からの離脱など悪化の一途をたどってきている。

特に、昭和48年第一次オイルショックでは、1バーレル2〜3ドル原油が20ドルへ、又、昭和54年第二次オイルショックでは、1バーレル30ドル原油へと急激にハネ上り、世界的インフレ傾向への拍車をかけた。

日米では大量の原油を輸入していたので、原油のコストアップは、決済のための大量の通貨流出となり不況をもたらした。同時に原油は基礎物資であり、その価格上昇は、物価水準を全面的におし上げる結果となった。あの頃一時的にトイレットペーパーなどがパニック的になくなり、大幅インフレ現象がおこり、大幅ベースアップが行われたことも忘れられない。不況下の物価高という新しい現象が世界的に初めておこり、スタグフレーション(Stagflation)と言われた。戦前の不況のパターンは、物価が低下するところに不況の型があったものだった。

カーター民主党大統領政権下も、さして米国経済は刷新されることもなく、その末期は10%をこすインフレ率と失業率(合算して20%以上)で、レーガ

佐藤 衛君 荘内銀行の花形預金“まもるくん”で、私の名前を只で宣伝していたいております。有難うございました。

菅原辰吉君 鶴岡市体育協会に1月29日、本間スポーツの故本間喜雄さんより100万円の寄贈を受けました。

新徳光一郎君 たら汁例会に私の友人も3人ばかり参加していただき喜んで帰りました。又、たら汁の作り方についてガバナーの方から依頼があり、今日手紙で送ってます。

ン大統領の登場となった。金利を引き上げて、インフレなどは鎮静させたが、レーガンはその初期にラッファー理論なるものによる減税をやり、軍備を強化することにより財政バランスを大きくくずすこととなる。そこへ、日本の輸出大攻勢となり、ドル高なども働いて貿易赤字も巨大化し、これが財政・貿易の「双子の赤字」と言われる今日の状況を作り出したのである。

先日、ハーバード大学フェルドシュタイン教授の話をきく機会を得た。教授によれば、病めるアメリカを建て直すラストチャンスは、1989年(昭和64年)初頭とのこと。今年11月の大統領選挙により、登板する新大統領が不人気を覚悟で大ナタを振うこと、即ち、増税、福祉の圧縮、軍備の縮小、生産性の向上、輸出増進、貯蓄の推進等々を実行することである。その条件として、その時アメリカ経済が不況で身動きのとれないという状態でない様なこれからの1年間の経済政策運営がポイントである。ドルが多少安くなっても金利は上げられない。株価の低落など、景気にマイナスの影響を与える金利政策はとりえない。アメリカは、少なくともこの1年間は金利は上げにくい状態にある、というご託宣であった。(スピーチを要約記録しました。ご容赦下さい。)

ビジター

余目R.C 佐藤孝二郎君
鶴岡西R.C 菅原幸雄君